

第18号 2004.12.20
高知県立幡多けんみん病院発行
〒788-0785
宿毛市山奈町芳奈3-1
<http://www.pref.kochi.jp/~hata/>

News Letter

病気ひとくちメモ
「医療被ばくについて」

放射線科 坪井 伸暁

海外の雑誌に衝撃的な内容の論文が発表されました。要約すると、「日本において、X線診断の際の医療被ばくによつて、がんの発生が3・2%増加していると推定され、先進14カ国中、飛び抜けて高い値であった。」というものでした。

原発事故や原爆の被害者の例をみても、大量の放射線を浴びるとがん発生の危険が高くなるというのは事実でしょう。しかし、診断用X線の通常使用量で、がんが増えるかどうかについては、はつきりとした証拠がないのが現状です。

医療被ばくには線量限度が設定されていません。すなわち、どのくらいまでの線量なら安全といったものはないのです。けんみん病院でも、胸部レントゲンや胃透視、乳腺撮影、CT、血管造影など様々な検査でX線が使われていますが、病気の診断・治療において、これらのX線診断によって皆様が多大な利益を直接得ているという事をご理解頂きたいのです。

皆様の主治医・担当医あるいは検査担当医は、できるだけ少ない検査で正確しく診断するよう努めており、また検査の際にも被ばくを最小限に抑える努力をしていますので、皆様がX線を使つた検査をするよう言われた際は、心

配せずに検査を受けて頂いて結構です。もし不安ならば、なぜその検査が必要なのかを納得がいくまで訊いてみるとよいでしょう。

部署だより

外来・透析室

はじめまして。

透析室では、腎臓の働きが低下された患者さまに、機械で腎臓を助け、日常生活をよりよく送れるよう取り組んでおります。

スタッフは、臨床工学技士1名、看護師3名、病棟より看護師2名で明るく、元気に働いております。

透析室は、救急外来の隣にあります。少しわかりにくく、狭い空間ではありますが、患者さまも明るい方が多く、スタッフ一同でバースデーカードを作り、一緒にお祝いしたりと、楽しい雰囲気が流れています。

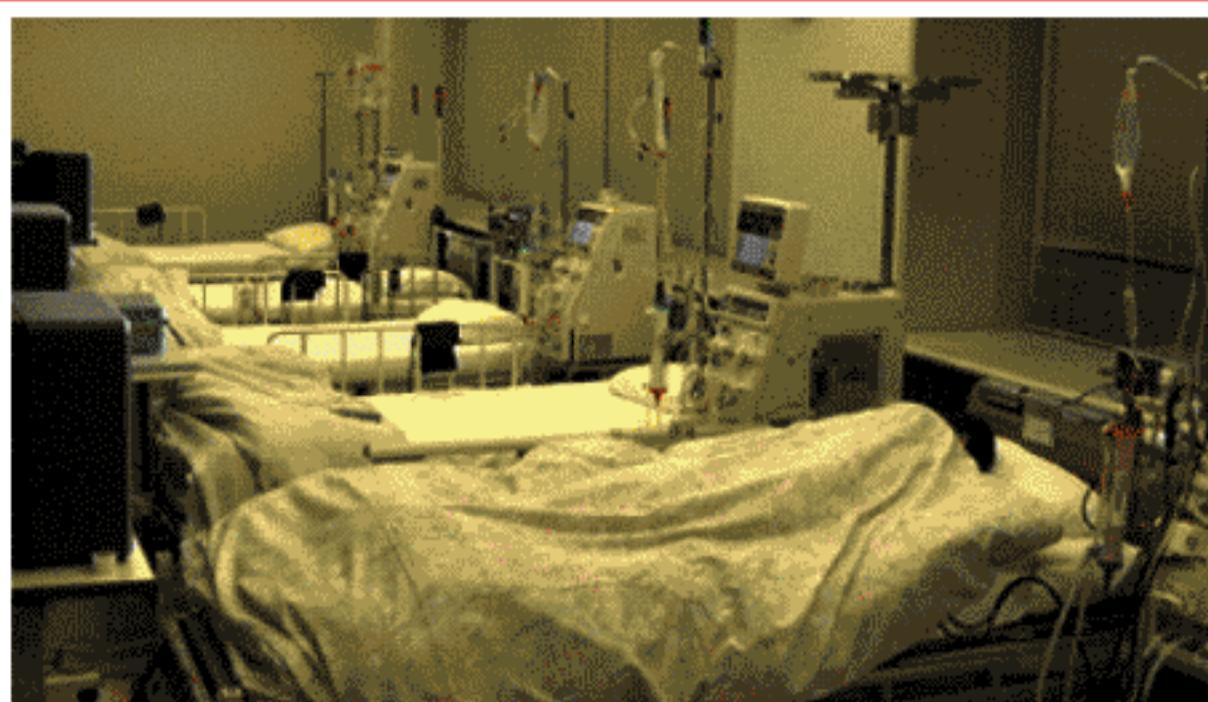
私たちスタッフは、患者さまの安全を第一に、また、週三回通つてくる患者さまが安心し、リラックスできるよう心がけております。

みなさまも、お気軽に声をおかけ下さい。



11月の統計

外来患者数	17,007人
新患者数	2,009人
紹介患者数	203人
新入院患者数	500人
新退院患者数	478人
平均在院日数	18日
救急車・時間外患者数	1,352人
手術件数	187件



季節の食卓

「素肌と食卓の味方」 ～栄養科～

研修予定

クリスマスコンサート今年も開催！



寒さが厳しくなり、かさかさ肌、しもやけ、あかぎれなど肌のトラブルが多くなってきました。素肌を美しく保つためには、体全体の健康が大切です。必要な栄養素をバランスよく摂取しましょう。

また、良質な動物性タンパク質は皮膚をつくる大切な栄養素です。食卓にのぼることの多い鶏肉はタンパク質のほか、ビタミン類やコラーゲンを含んでいます。ビタミン類やコラーゲンを多く含まれるビタミンEは、皮膚の新陳代謝をよくする働きがあります。手羽や骨、胸肉に多く含まれるコラーゲンは皮膚に必要な酸素や栄養素を供給し、老廃物を取り除く働きがあります。

鶏肉は温かいスープやお鍋のほか、丸ごとつかつたローストチキンもクリスマスの食卓を彩ってくれます。部位によって揚げる、焼く、煮るなどいろいろな調理法ができるので、家庭でも大活躍してくれる食材でしょう。



「幅多けんみん病院における、患者さんの権利」

- 患者さんは、良質な医療を、平等に受ける権利をもっています。
- 患者さんは、医療を受けるにあたり、十分な説明を受ける権利をもっています。
- 患者さんは、プライバシーが守られることを期待する権利をもっています。
- 患者さんは、自分の希望を伝え、医療に参加する権利をもっています。
- 患者さんは人間としての尊厳が守られることを期待する権利をもっています。

私たちの目指す療（基本方針）

- 正確で間違いのない医療
- 十分に説明をする医療
- 透明性を大切にする医療
- 患者さんの希望を大切にする医療



医療情報ギャラリー オープン！

12月1日から、患者さんへの情報提供の場として、医療情報ギャラリーを開設しています。公開時間は、8時30分から13時まで、病院や当院に関する情報を提供しています。病院年報・意見回答ファイルの閲覧、病院ニュース・病気や医療制度に関するパンフレットの配布、病気に関するビデオの視聴ができます。待ち時間などに、ぜひご利用ください。

マスコンサートが、12月21日19時から約1時間、2階放射線科前で行われます。ぜひ、お誘いあわせのうえお越しください。

また、病院職員で、会場設営・患者さん誘導のお手伝いが可能な方は、各部署に配布したチラシで集合時間・場所を確認して、お集まりください。なお、患者さんの誘導は、幅多地区看護学院の学生ボランティアの方と一緒に手伝ってもらいます。

